

ズームアップ



牡蠣博士認定試験・酪農博士認定試験 牡蠣・酪農博士を目指して

3月23日、生活改善センターにおいて、NPO法人厚岸ネット牡蠣・酪農博士認定実行委員会が主催する『第13回牡蠣博士認定試験』と『第7回酪農博士認定試験』が行われ約30人が挑戦しました。

問題は全部で30問あり、8割以上正解すると合格。受験者の最年少は小学2年生でした。

受験者は「自分の仕事に生かそうと受験しました。8割は正解できたと思う」と話していました。

被 害者等の支援を充実

3月31日、役場2階議室において、厚岸警察署との『犯罪被害者等支援に関する協定締結式』が行われました。

この協定では、町と警察署が連携し、犯罪被害者等を支援をするため、個人情報の取り扱いなどについて定めました。

締結式は厚岸町と浜中町の合同で行われ、若狭町長より「協定の締結は、犯罪被害者等にとって、意義のある重要な協定であり、厚岸町が犯罪被害者等の支援を推進するうえで、大変心強いものである」と挨拶しました。



厚 岸について学ぼう

4月19日、海事記念館において、博物館解説事業『厚岸にようこそ！』が行われました。

新しい取り組みとして始めた事業で厚岸について学ぶことができます。

学芸員による講話と展示品説明の2部構成で行われ、講話では厚岸町の人口、面積、町名の由来、歴史などについて学び、展示品の説明では解説を通して歴史についてさらなる理解を深めました。

交 通事故が起こらないように

4月19日、役場2階議室において、『厚岸町自転車安全運転講習会』が開催されました。

厚岸警察署の地域・交通課長の齊藤誉氏を講師に迎え、令和6年度中の自転車事故の発生状況や、自転車を安全に利用するためのルールなどについて、説明をしました。

参加者は「自転車の安全な運転の仕方を学びたい、親族から自転車運転のルールを学んでほしいと言われ受講しました」と話していました。

